

LIFEPLANNER'S NOTE

お時間のあるときに
私のWEBサイトを
ぜひご覧ください。
※一部の機種からは
ご覧になれません。



佐々木 元司

Motoshi Sasaki

トップ・オブ・ザ・エグゼクティブ ライフプランナー

名古屋ライフプランナーセンター第9支社
〒461-0005 愛知県名古屋市中区東桜1-1-10
アーバンネット名古屋ビル 17F

Tel **052-955-7779**

フリーダイヤル **0120-315265**

e-mail motoshi_sasaki@sonylife.co.jp

URL <https://lifeplanner.net/sasaki>

1級ファイナンシャル・プランニング技能士

日本相続学会 会員

2021MDRT成績資格終身会員(26回登録)

(クォーターセンチュリークラブメンバー)

<この原稿は2021年3月に書いています>

コロナ禍は次第にウィズコロナに移行していくのでしょうか？

この先大きなイベントやライブなどは以前のように開催されるようになるのでしょうか？ 多くのことが先行き不透明ですが、それでも人類は知恵を絞って地球上での過ごしかたを、いや、ひょっとしたら地球外も含めての過ごしかたを考えていくのだと思います。

そのために絶対的に欠かせないのが教育、特に若者に知恵を結集し昇華していってもらう環境を用意することだと考えています。

コロナは人々の移動を制限しましたが、一方で「デジタルトランスフォーメーション<DX>」という言葉が一気に飛び交うようになり、例えば私の営業の仕事もこの1年で劇的に変化してきていて、遠くにお住まいのお客さまとも気軽に、そして気楽にライフプランニングのご相談に乗れるようになってきています。

仕事の環境はもちろんのこと、学びの方法も一定の割合でDXの利用が確立していくことでしょう。

<写真>で私のお隣の松尾清一先生は名古屋大学第14代総長であり、岐阜大学と統合して設立された東海国立大学機構の初代機構長でもいらっしゃいます。

松尾先生は元々腎臓内科がご専門のお医者さんで、私が昭和の時代に前職の持田製薬株式会社で営業をしていた35年くらい前からなにかと可愛がって頂いております。

また、松尾先生の左隣は小坂岐阜県恵那市長で、その左隣は安藤恵那市役所まちづくり企画部長です。おふたりはともに私の幼なじみですが、ポストコロナ・ウィズコロナでどのようなことをしていくのがいいのか？と模索をしておられたので、そのヒントを頂くために松尾先生を訪問する橋渡し役を務めさせて頂きました。

まだまだ手探り段階ではありますが「生まれ故郷の恵那市」がさらにいっそう世の中に役割を果たせるような企画が動いていって、それにかかわった若者たちが、ひとりでもたくさん「東海国立大学機構や恵那市に関わることで幸せだ。」と思ってくれるようになるとう嬉しいなーと夢を見ています。

